市議会だよりは2月、5月、8月、11月 の第2土曜日 (定例会号) 1月1日(新年号)に発行

次回は6月定例会が開催 予定です。



# いちかわ

2017年 (平成29年) 第227号

# 5月13日(土)

市 市 発行 議 会 運 委 市川市八幡 1-1-1 ☎334-1111 http://www.city.ichikawa.lg.jp/ cou01/1541000002.html

# 市長の施政方針などに各会派から代表質問

# 市川市議会会議規則 及び傍聴規則を改正

市議会は、禁止される携 帯品から「つえ」を削除す る市川市議会会議規則の 部改正案を発議し、全会 致でこれを可決しました。

また、傍聴規則について ・部改正を行い、傍聴人 「つえ」の携帯について 議長の許可を不要とするな 議会の傍聴に関する禁 止事項を緩和しました。

(詳細は8面に掲載)



テニスコート12面、多目的広場などを備える北市川運動公園(柏井町4丁目、平成29年7月オープン予定)

平成29年5月

# 市議会は 仮本庁舎に 移転します

平成29年度から現在の市役所本庁 舎(八幡1-1-1)の建て替え工事が 始まります。

このため、市議会は平成29年6月 定例会から、仮本庁舎となる新第2庁 舎(南八幡2-20-2) 5階の議場で開 かれます。

(詳細は9面をごらんください)

案等3件を一括議題とし、 運営方針を含めて、各会派 長が提出した平成29年度当 を行いました。続いて、市 説を、次いで田中庸惠教育 傭促進を求める<br />
意見書案等 N  $\widetilde{W}_{i}$   $F_{i}$ に加え、無料公衆無線LA 議会会議規則の一部改正案 また、議員からは、市川市 が代表質問を行いました。 これに施政方針、 **初予算案を含む市長提出議** 大久保博市長が施政方針窟 が教育行政運営方針演説 2月定例会では、初日に 環境の整 教育行政

なされました。 案 5 件を可決、意見書案及 般質問は6・7面、審議結 処分に関する4件の報告が び決議案計13件を否決しま は、規則案1件及び意見書 した。その他、市長の専決

> 後も市長と教育政策の方向性を共有し めの重点施策や新たな教育課題につき市

がら、「つなぐ教育」を踏襲した教育 長と協議や意見交換を行ってきた。今

教育行政の運営に努めていく。

平成28年度は、教育委員会制度改革後の新しい運営体制の下、教育振興のた

狐興大綱に掲げる教育の目標の実現に向

(1)第2期市川市教育振興基本計画に基づく「新規事業に係る施策の充実」(教育行政運営の基本方針)

②PDCAサイクルに基づく「点検及び評価の結果に基づく施策の改善」

(「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の

(3)国の動きを視野に入れた「新たな教

(1)子どもの姿 「校内塾・まなびくら

つぶ」の一層の改善・充実、道徳教育に

グローバル化に対応した英語教育など

教育」の実現に向けて―重要な施策)

育課題等への対応」

おける本市独自の心の教育の充実、

員の多忙化解消、

「コミュニティ

スクール」導入に係る研究など

②家庭・学校・地域の姿 小中一貫教育・市川版中高一貫教育の研究、教職

③市川の教育の姿 スクール・サポート・スタッフ、ライフカウンセラーの

「いじめ問題」をテーマとした学校支援実践講座の開催、

小·中学

定例会を2月15日から3月

▼教育行政運営方針

(要旨)

ない旨答申しました。 も原案通り可決・同意した

(将来都市像の実現に向けて―重要な施

一貫性を持って施策を推進すると

ことで安定した市政運営を目指す。

①安心なまちづくり ―結婚・子育て支援・待機児童対策など市民のライフ ステージに合わせた支援、地域における介護予防の取り組み強化、障害者

そこで、これまでの「美しい景観のまちの実現」及び「福祉の充実と生活の

を今後も維持すると共に、人口構成の変化への対応を進めていく必要がある。

将来にわたり持続可能なまちであるためには、現在、増加傾向にある人口

安定」、これらを支える「行財政改革の推進」を新年度も基本方針として継続

も原案通り同意しました。 議会はこれら5件について 提案に対する質疑の後、 追加議案5件も提出され、 選任あるいは任命に関する 長、教育委員会委員などの また、市長からは、 副市

議員提出議案について

(3)活力のあるまちづくり 道の駅整備・北東部地域・塩浜地域における賑わ

こ地域資源の発掘・PR、市民主体の文

動の支援、家庭ごみ収集業務の効率 い景観のまちづくり、北市川運動

諮問 5件について異議

(2)快適なまちづくり

道路・公共施設

設など都市基盤等の計画的な整備、美し

」的支援、災害時避難・水害対策など

公園整備・総合型地域スポーツクラブ活

化・環境負荷の低減など

の自立・社会参加促進のための総合

位を基本姿勢として、 市政を担って2期目 様々な施策を進

めると共に、行財政基盤の強化にも積極の最終年度に当たる。これまで、市民本

は、現状に満足することなく、

たゆまぬ努力を続けていくことが必要である。

可能なまちづくりを進めていくために

ことができるよう、新年度もこれまで以

しかし、本市の将来を見据え、持続

に力強く市政運営に取り組んでいく。

市政運営の基本方針)

魅力ある本市を次の世代に引き継ぐと

# 施 政 方 針

0

0

# 初

当

の病院事業は19億9200万円で同2 一般会計が対前年度比 0万円で同0・9%の減、公営企業会計 2・8%増の1448億円、特別会計 5%の増で、 総額では2419億75

は、5会計を合わせて951億830 当初予算は、

議員からの寄附やあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)は公職選挙法で禁止されています

創

生 市

第

市川市議会では、年4回の各定例会で、会派の代表が会派独自の立場から質問をする代表質問を行 います。2月定例会の代表質問は、市長の施政方針、教育長の教育行政運営方針及び新年度予算を含 む市長提出議案等を対象とし、質問時間は会派の均等割り時間60分に所属議員数×15分を加えた時 間(3人未満の会派は議員1人につき20分)です。質問は総括質問者が行う他、補足質問者を立て ることができます。ここでは、代表質問のうち、会派が指定した項目の主な内容を掲載しました

111

# 援パスポート 多世代家族応

である。この協定を締結し 提示により、協賛企業から サービス拡充や事業の周知 つながると考える。今後の とのことで、消費喚起にも た5金融機関は住宅・教育 ることができるというもの 各種サービスの提供を受け 世代ファミリーカード」の 甲請を受けて発行する一多 近居する多世代家族からの ローン等の金利優遇を行う について、市の考えを問う。 ト事業は、市内で同居・ 本事業における協賛店

多世代家族応援パスポ

因として、特に指摘されて

教員の長時間労働の要

いるのは部活動指導と事務

る住みやすい住宅都市を目 る。本市においても、更な が日本列島を襲い、関東地 指すと共に、災害に強いま 方での発生も懸念されてい

> 組むべきである。22年度か ち市川の実現に向けて取り

> > 率の向上や総合事業の体制

業者の意向を把握し、市の

関わり方を考えていきたい。

ら事業を実施している小学

えばアウトプット指標であ

整備という、どちらかとい

校区防災拠点協議会の設立

る。

厚生労働省等が推進し

知を図る他、地域の民間事 周知活動を継続していく。 Q 舗の登録数は、平成29年2 の協力申請が得られるよう、 業者とも連携して更に多く 後も広報紙やWeb等で周 れる環境となっている。今 月現在で26企業75店舗であ 4名がサービスを受けら 小学校区防災 293世帯、延べ80 協 議 会

かつ効果的な取り組みにつ

が必要と考えるが、実質的

いて、市の考えを問う。

平成28年も大きな地震

多世代ファミリーカード の小学校区内にある自治会 されている。全ての小学校 校及び義務教育学校全39校 営などを行う。現在、小学 いて説明を行っていく。 引き続き災害時の対応につ のうち29校で協議会が設立 情報収集や発信、避難所運 で構成され、小学校区内の について、進捗状況を問う。 や学校の集会等で、今後も に設立できるよう、未設立 小学校区防災拠点協議 自治会等の地域住民 る。プログラムの目標値は より自立の促進や重度化の く成果志向型の方策を立て、 予防を図ることが、最も効 総合事業サービスの実施に 答 保険給付の伸びを抑え ある。市の認識を問う。 持続可能な運営をすべきで いった、資源消費型ではな 制や認定率を低下させると 果を期待できると考えてい て経営を健全化するには、 ている介護保険料の上昇抑

険特別会計の第2次アクシ ョンプランは、 市が進めている介護保 保 保険料収納 険 う担当部署と調整していく の取り組みを踏まえた目標 概ね達成しているが、総合 見直すに当たっては、事業 であることから、プランを 事業の体制整備は市民主体

介

護

# 進 • 連 • T.

か 石原よし つま た竜 の 大 b

田中幸太郎

岩井

清

郎

加

藤

武央

小

泉

文 人

西牟田 (総括質問者)

佐藤 義

に参画できるようにして、 部活動指導員の活用促進を、 一部活タイム」の実施及び にこの両者の負担軽減が課 -残業デー」と併せた「ノ

現場では深刻な問題である。 と考えている。これらの取 り組みを総合的に進めるこ 務職員が学校運営に積極的 事務仕事については学校事 題と認識している。市は、 教員の負担軽減を図りたい 部活動指導については「ノ

その解消には抜本的な改革

教員の多忙化は、学校

仕事であり、

教

員

の

多

化

解

市としても特

際の問題点等を調査すると ての課題や介護現場で働く

働の解消に努めていきたい とで、学校現場の長時間労

外国人の介護人材につ 材 護 確 の

の採用状況は、特養ホーム いる。市としては、外国人 等では計13人などとなって で計16人、グループホーム における外国人の介護人材 答 現在、市内の介護施設 意識を踏まえて、市は外国 されている。こうした問題 の介護人材の雇用に当たっ 各国での高齢化の進行で奪 いては、現場の人手不足と ついてどのように考えるか い合いになる可能性も指摘 人の介護人材の受け入れに えるか。また、財政負担を の子育て施策にも同時に取 拡大を見込んでいるが、直 いる。地域で住民同士が支 り組む必要があると考えて 必要である一方、それ以外 中心とした待機児童対策は ると、引き続き施設整備を 近の申請児童数等を考慮す 答 ンター事業の現状と課題等 伴わない子育て施策である 状況と今後の効果をどう考 1006人の受け入れ枠の ファミリー・サポート・セ につき、市の見解を問う。 プランについて、市は進捗 市は本プランにより、

えあい子どもを育てる取り 年々活動が活発化している ポート・センター事業は、 組みであるファミリー・サ 子どもを預かる責任の重さ 題である。そ ほど増えていな が、 する協力会員 への不安感がな 依頼に応 要因として、 いことが課

容の周知により、

# 子育て支 援

待機児童対策緊急対応

の人数がそれ 会で参加しやすい活動の具 確保に取り組んでいく。

を継続すると共に、活動内 体例を示す等の環境づくり 協力会員

# ほそだ伸統括質問者 中山 か É い づ 由 幸 紀 勉 民 でも、鉄道駅のホームドア 設置すると発表した。 三浦 佐 藤ゆきの

b

成

# ア ホ の 設

木町駅までの京浜東北・根 岸線全37駅にホームドアを からの転落事故や電車との JR東日本は大宮駅から桜 接触事故が後を絶たない。 ここ数年、 駅のホー

てきたが、平成28年12月に 上の駅について、優先的に たりの利用者数が10万人以 答 と考える。市の見解を問う。 点状ブロックの整備を進め ホームドア又は内方線付き 国土交通省は、一日当



鉄道駅に設置されるホームドア



ファミリー・サポート・センター (本部:大洲)

市政を担って2期目8年間平成35年度に「上まれ

平成29年度は、市長が

きいきと暮らしていける、

と考え、声なき声にも耳を を傾けることが重要である

の概念を取り入れた計画的

な土地利用の可能性を検討

それぞれの地域にふさわし

傾けてきた。

市

政

運

営

どのように捉えているか。

また、活力のあるまちでい

保市政の特徴を市長自身は

の最終年度であるが、大久

ることはないと考えている。

としてやるべきことが尽き

はエンドレスであり、市長

市政を運営するに当たって

ちづくりにつき、新駅構想

を含めたまちの将来像の立

方針で、武蔵野線沿線のま

市長は平成25年度施政

まちづくり

は、当初から市民の声に耳

ている。また、市長の業務

間の全てがここに凝縮され

# 代表

稲

葉

健

荒木 :

詩郎

松

永

鉄兵

保市政の特徴であり、8年

をどう反映していくのか。 えるが、各地域の市民の声

進めていく必要があると考

判断を間違えることのない

様々な市民に配慮しながら、

い市民本位のまちづくりを

のあらゆる声を大切にし、

していくとのことであった

答<br />
行財政改革こそが大久

政運営を行っていく。 よう、バランスのとれた市

武蔵野線沿線

創

(発言順及び時間)

公明党(180分)、無所属の会(135分)、清風会(135分)、自由民主党(135分)、日本共 産党 (135分)、民進・連合・社民 (120分)、創生市川第 1 (120分)、創生市川第 2 (105 分)、創生市川第3 (105分)

(会派別議員名簿は10面に掲載)

金 子

正

松永

修巳

鈴

木

# の 仮 送迎 本庁 バ 舎 ス

タリーと仮本庁舎駐車場を 駅である本八幡駅北口ロー 便性を高めるため、最寄り 容及び費用について問う。 運行させる等、<br />
来庁者に極 般市民が多いことから、利 事業者よりも高齢者等の一 めるとある。バス運行の内 刀不便をかけないように努 と仮本庁舎間に送迎バスを ている間は、JR本八幡駅 に本庁舎機能を一時移転し 政方針では、新第2庁舎 仮本庁舎への来庁者は 新庁舎の整備に関して、

バスの始発は本八幡駅8時は工夫していきたい。また、 間で約3500万円となる。 送業務は京成バス株式会社 マイクロバスとなる。本輸 見極めた上、できるところ バスの改修等に約500万 に委託し、費用については、 なるが、まずは利用状況を 輸送委託料として3年

待機児童対策

枠の拡大等に関して、 た待機児童対策緊急対応プ ランに基づく児童受け入れ 平成28年5月に策定し 29 年

プランは、受け入れ枠の大

でいる。また、国が進める 員が一丸となって取り組ん

境を整えていきたい。

待機児童対策緊急対応

**歩迎バスで結ぶ。 平日運行** 

1時間毎の運行間隔と

雅 斗

目標と定めた1200名に ある。そこで、同プランの なり、夏頃までには89・2 6名、83・8%の達成率と 進捗につき市の考えを問う。 %になる見込みとのことで 2月8日付けの通知では、 29年4月には100 の調整を行う等、 せや情報共有、関係部署と なお、同プランの策定後も、 発想で策定したものである。 も政策部の若手職員を中心 部内での定期的な打ち合わ に、従来とは異なる視点と 幅な拡大を図るため、こど 部内の職

# 犯 政

の平成28年の被害金額は、の平成28年の振り込め詐欺な

めている。また、これまで

は犯罪者が刑期を終えて出

期待されていることから、 いて、女性の更なる活躍が 安心して子育てができる環 億総活躍の国づくりにお

保育園の様子 R東日本に対し、 両駅のホ 10数億円の費用がかかり、 ている。ホームドアの整備 件を満たす駅に、原則とし することになる。今後もJ 共団体が3分の1ずつ負担 国、鉄道事業者及び地方公 には、一駅当たり数億から 利用者数10万人以上となっ を整備する方針を示した。 て32年度までにホームドア 続き要望を行っていく。 JR本八幡駅が一日当たり 本市では、JR市川駅及び 防

# 策

全国の振り込め詐欺等

利者組織の発足につながっ 事業の成立性を確認した。 のように進めていくのか。 ており、 な基本計画案の作成を進め た。更に28年度は、具体的 催して、これが28年度の権 意形成に向けた取り組みと 27年度は地元権利者との合 査検討を進め、26年度には なまちづくりの可能性の調 ついて問う。また、今後ど 4年間の取り組みの内容に してワークショップ等を開 市は、24年度から新た 29年度は具体的な

りの実現に向け、 後も武蔵野線沿線まちづく の実施を予定している。今 設計の資料として地盤調査

を着実に進めてい 市民の理解を得なが 関係機関の協 がら事業 八 及び



武蔵野線新駅の検討場所(柏井町2・3丁目)

# インターネット議会中継「市川市議会

市川市議会の本会議は、「いちかわインターネット放送局」 で、 ライブまたは録画をご覧いただけます (録画は概ね1年間公開)。 また、市川市議会ホームページでは定例会の日程や審議結果、 会議録などの情報を掲載しています。

車両の扉位置が一定で、ホ ム幅が確保できる等の条 を通じて、治安に対する市は、犯罪を未然に防ぐ活動 えるが、市の見解を問う。 り、市が凶悪犯罪者の所在 上させることにある。市は、 民の安全意識や安心感を向 を把握することが重要と考 また、防犯を進めるに当た 割をどう考えているのか。 が出ていることになる。市 なっているが、それでも は、自治体が担う防犯の役 日当たり1億円以上の被害 27年に比べ15・7%の減と 防犯における市の役割 る中で、県や市の役割が明 らかになってくるので、そ 再犯防止推進計 きる仕組みはな 所し社会復帰 28年12月の再犯防止推進法 ロセスで、自然 きに対応して れに伴い今後 の施行により 語力 いきたい。

# の向上

きている。一方で、国語力 語力の向上に 力を支える基 も切り離せない は思考力や表現 英語習得の要望が強まって 国際化の中で保護者等から あると考える。 外国語教育 育に関しては、 、全ての学 力と切って 中の基本で 子どもの国 も様々な教員研修会を企画 し、国語力の向上を目指し た取り組みを進めていく。

犯講演会の開催、犯罪に強 街頭防犯カメラの整備、防

い住環境づくりに関する助

様々な防犯事業を進

防犯活動に対する物品支援、

青色防犯パトロールの実施、

の具体的な動 計画を策定す するまでのプ まずは国が かったが、 体が関与で がみられ、全国学力・学習いる。本市でも同様の傾向の一層の育成が重視されて り組みを行っている。今後学校に周知するといった取 けた授業アイディア例を各 状況調査における分析結果 問題への対応に課題があり、 児童生徒の読解力や記述式 図っている。昨今、国内外 を踏まえ、授業の改善に向 思考力・判断力・表現力等 の学力調査の結果からも、 室の活用等、指導の充実を となるという認識に立ち、 技能は全ての教科等の基盤 読書教育の推進や学校図書 取り組みと考え方を問う。

浅野

さち

宮本

均

中村よ.

し お

西村

敦

堀越

優

久保川路 (補足質問者)

隆

志

大場

諭

松

雅

浩

# ふ あ

策として一定の効果を挙げ 当該グルメ券の発行に関す 的に行われ、地域消費喚起 発行する予定とのことだが、 た。29年度、市は独自の「市 えているか。また、商品券 の発行に係る過去の実績を る周知方法をどのように考 「付き商品券の発行が全国 市ふれあいグルメ券」を

入希望者の行列ができた店 反省点として、商品券の購 も早めに行っていきたい。 活用すると共に、時期的に また、過去の実績における NS等の様々な広告媒体を ついては、市の広報紙、S 答 グルメ券発行の周知に について、市の考えを問う。 踏まえた運用等の改善内容 を整備する必要があるが、

平成27年度にプレミア

行徳地域では少なかった、 があった、使用可能な店が が挙げられる。そこで、今 た数に過不足があったこと 購入希望枚数に対し準備し 園運営の応募が少ない状況 認識しており、平成29年度 有効な手段の1つであると 募集・集約し、当該情報を 保育ニーズの高い駅周辺に ~2歳児であることから、 市の取り組みについて問う。 保育園等の運営法人に紹介 は、28年度から物件情報を が続いている。そこで、市 ついては保育園整備に適し 設置が待機児童対策として チング事業を実施している。 と併せて進めていく。また、 する保育事業用不動産マッ た物件が少ないため、保育 においても認可保育園整備 待機児童の約9割が0 小規模保育事業所の

# 市川市地域交流グルメ商品券(平成27年度発行のもの) ども

矜持である。先般、同校を おり、教育の市川としての 訪問して夜間の授業風景を の夜間学級が設置されて

の改善に努めたい。 を求める、前回の販売実績 徳地域の金融機関にも協力 を参考に適切な枚数を各販 回は、販売店を増やす、行 売所に配分する等、

明

# 待機児童対策

どのように考えているか。 また、保育ニーズの高いJ とが重要と考えるが、市は ものの、保護者からは多く 対応プランを実施している R市川駅等の付近に保育園 育事業所の設置を進めるこ 歳児を対象とする小規模保 特に待機者数が多い0~2 の不安の声が届いている。 市は待機児童対策緊急 学生の不登校生徒の通学希 が在籍している。現在、中 4名、外国人22名の計26名 者という形では平成17年か

の現状について問う。また、 視察したが、夜間学級の役 いて、市の考えはどうか。 間学級を活用することにつ 感した。そこで、夜間学級 割は非常に大きいものと実 不登校の中学生に対して夜

的として昭和5年に開設さ 在、16~65歳まで、日本人 卒業資格を与えることを目 対し、中学校教育を施し、 のうち卒業を希望する者に れた。平成29年2月1日現 就学年齢を超えた未卒業者 夜間学級は、中学校の たと考える。そこで、市長 ーワードは「躍進」であっ 市

応指導教室等を勧めている。 があった場合は通学に係る れていた。中学生から希望 ら20年まで1名ずつ受け入 であることから、現在は適 安全面や人的配置等が課題

年2月議会において、市長 望を述べたが、そこでのキ 2期目となる市政運営の展 大久保市長は、平成25

調に進み、成果を挙げるこ り組みについては、概ね順 答 2期目の公約に係る取 の特徴について問う。 いる。しかし、待機児童対 とができたものと認識して

策等、未達成のものもあり、 でいきたい。また、29年度 今後の課題として取り組ん

社会保障制度全般において 待機児童対策、障がい者・ 予算の特徴については、と 都市基盤整備や美しい景観 は着実に予算を確保しつつ、 高齢者等への支援といった 考えており、子育て支援、 事業の完遂が重要であると れまで手がけてきた施策や

化を活かしたまち

# リサイクルセ ンターの 火災

平成28年12月

こで、当該事業者のような のように考えているか。 法的規制について、 リサイクル事業者に 度とあってはならない。そ るが、このようなことは2 同様の火災を発生させてい た。当該事業者は過去にも 谷にあるリサイクルセンタ ーで大規模な火災が発生し 当該リサイクルセンタ に対する 市はど

業にも予算計上している。 本市ならではの特徴的な事 つくり等、

25日、高 ーは、金属スクラップ等を

# ことのないよう、厳しく監 生しており、市としては、 が責務であると考えている 視及び指導をしていくこと が実効的かつ継続的に行わ 階においては、当該事業者 向を注視しつつ、まず現段 法的規制に係る国や県の動 同様の火災は全国各地で発 の届出義務もない。しかし、 防法令上の指定可燃物を扱 再生・資源化する事業を行 れ、再び火災を発生させる から報告のあった改善対策 可を要する産業廃棄物処理 っていないため、消防局へ 施設には該当せず、また消 っていることから、県の許

# 

度となる29年度の当初予算

また、行徳地区の歴史と文

度達成されたと認識してい

は、2期目の公約がどの程

清水 金子 貞 作 高級 (総括質問者) 進

廣田

桜井 みな子 雅

赤 ガ

大洲中学校には県内唯 の支援 校の子 存について、市民との協働 また、赤レンガ建築物の保 の市の方針について問う。 の県との交渉内容及び今後 大変驚いている。 これまで 念したと発表され、市民は

史的遺産である県所有の赤 レンガ建築物について、市 が県から取得することを断 国府台にある貴重な歴

をどのように考えているか。 赤レンガ建築 県との協議が調わず跡地取 案を県に提示した。しかし、 県から跡地を取得し、赤レ 得は断念した。市としては、 民間に売却する」といった るよう整備した上で残地を 保存の方針を示さない中、 のであるが、県が具体的な 県が保存すべき」というも ンガ建築物を一般公開でき 選択肢の1つとして「市が

その後、県との協議を続け てきた。市の考え方は、第 に県知事に対して要望し、 物の保存等を平成28年2月 一には「赤レンガ建築物は

に基づき、空間放射線量が シーベルト以上の施設につ 目安値の0・23マイクロ いて低減対策を行ってきた。 取り組みに係る基本方針」 物についてはどうか。 「市川市放射線量低減の 市は平成23年度に定め

渉が進展した際は、市民の 念したわけではなく、 赤レンガ建築物の保存を断 と考えている。 の要望は今後も続けていき たい。また、仮に県との交 **怠見を広く聞いていきたい** 県へ



旧千葉県血清研究所跡地の「赤レンガ」

また、流通産品である農産 を市民に知らせてきたのか 定と対策を行い、測定結果 れまで放射線量の十分な測 た結果、高濃度の箇所が市 いて放射線量の測定を行っ 表されている。本市は、こ 内に点在していることが発 放 市民団体が市川市にお 射 測

ービス等で公表してきた。 広報紙、メール 満となっており、測定結果 全てにおいて目安値の0・ で市の施設約 その結果、24 は、 市公式W 23マイクロシ ル情報配信サ ebサイトや 1000箇所 午8月末時点 ーベルト未 の検体において国の基準を 結果、29年1月末まで全て 独自に簡易検査を実施した いては、県の「放射性物質 公表されている。また、市 り、検査結果は市町村毎に 検査計画」に協力をしてお 流通産品である農産物につ

# 代表質

行徳地域の蓋かけ歩道

# 塩浜地 ま ちづく X 0

松井質問者

努

青山

石原みさ子

竹内

清

海

片 岡

きょうこ

目していると考える。塩浜 の創出を目指すとあり、海 地における施設整備につい 地区のまちづくり及び市有 等、その街並みに市民は注 さわしい賑わいのあるまち 日然が身近に感じられる環 浜地区について、海辺にふ あるまちづくりとして、塩 に面して公園が配置される 塩浜地区は、県による 市はどう考えているか。 施政方針には、活力の ŋ

ている。具体的な土地活用 を達成できるものと期待し 海辺にふさわしい賑わいの 等については、アンケート あるまちの創出という目的 雰囲気を楽しめる施設等の 地して、海の眺望や海辺の 業を進めている。この事業 市有地についても海側に換 行き来できるようにする他、 公園を配置して海辺に直接 境となりつつあるが、現在、 土地利用を図る計画であり、 目標とした土地区画整理事 hの区域で「海辺にふさわ い賑わいのあるまち」を 川塩浜駅南側の約1・3 階段式護岸に面して

期間を考えている。

これらの者に対して、時間

なっているのが現状である。 卒業者に比べて低いものと 校中退者の就業率は、高校

は、

得する進路を見つけられる

をかけてでも自分自身が納

# 行徳地域の自転 用レー ン

成27・28年度で1・5㎞の

ら、行徳警察署と取り締ま

りの強化等も協議していき

度に南行徳駅前通りの国道

たい。また、今後は、29年

区間が完成することとなる。

の整備計画について問う。 とで、新浜通りにおけるレ 車専用レーンの整備は、 路に完備されれば市のPR 試みであり、市内の幹線道 専用レーンの整備を進めて にもつながると考える。そ いる。この事業は大変よい ーン設置後の検証及び今後 新浜通りにおける自転 市は新浜通りで自転車 円滑な通行の支障となって ることが確認できた。一方、 ら約6割に、車道内を逆走 車の歩道内通行が約8割か たところ、整備前後で自転 する自転車も約2割から約 いる状況も確認したことか 自転車専用レーンに駐停車 1割にそれぞれ減少してい レーンの利用状況を調査し する車両が自転車利用者の

通り等1級市道幹線の整備

を計画しており、

駅と幹線

間ネットワークの形成を図

っていきたいと考えている。

道路をつなぐ自転車走行空

を整備する予定である他、

前交差点までの約600m 357号方面から行徳高校

行徳駅前通りやガーデナー

め、総合的な視点で決定し ウハウを活かした提案を求 調査や公募により民間のノ ていきたいと考えている。

下回っており、測定結果は

問

多くの国民が反対の声

市公式Webサイトで公表

を上げてきたにもかかわら

ず、平成2年に安全保障関

いる。

市民の暮らしに責任

国政レベルの

問題であり、

身体、財産を守ることを最

あっても、まず市民の生命、

のこと、どのような事態で

優先にする立場にあり、で

答安全保障や憲法改正は

と考えるが、

見解を問う。

法改正が現在問題となって 与えることが懸念される憲

連2法が成立した。また、

日本国憲法の重要な理念で

問題についてしっかりと意 を持つ市長は、このような

般論や私見を述べるのは差

地方公共団体の長として一

している。

安全保障

憲法改正

の尊重、国民主権に影響を ある平和主義、基本的人権

えることが大変重要である 見を明らかにし、市民に訴

は、災害発生時はもちろん

当然であると考えている。

は措置をとっていくことが きる限り的確な対応あるい

し控えたい。

しかし、市長

風

会

# 蓋 行徳地域の かけ歩道

果の上に蓋をかけて整備さ は、土地区画整理事業で柵 ででででいる。 改修時期について問う。 及び改修工事に係る費用や これまでの点検調査の状況 なり老朽化が目立っている。 れたものだが、現在ではか

所

属

の

そのほとんどが整備後40年 割れやズレ、 改修費用は1m当たり約20 等が確認されており、市は 柵渠を構成する部材のひび の目視による点検の結果、 以上経過している。調査員 蓋かけ歩道が約3㎞を占め、 少ない11月から3月までの を流れている生活排水等を 位を作成し対応している。 状況に応じた改修の優先順 理する排水路約5㎞のうち 台風等による大雨の影響が ポンプでくみ上げながら施 万円かかり、 行徳地域では、市が管 柵板のたわみ

然として年間1000人以

上の高校中退者がおり、高

少傾向とはいうものの、

依

千葉県においては、

本市における課題であると ましいものと考えているが、 おり、県における実施が望 域的な課題であると捉えて ていきたいと考えている。 態を聞くなど、市が実施す も認識していることから、 援は、実態の把握を含め広 る場合の事業効果を見極め 今後県の相談窓口等から実

増田

好秀

止子

秋

本

の

り子

越川紫語質問者

雅史

長

友

正徳

# 医療的ケア児 受け入れ

高

校

中退

支援や、進路決定に至るま

ようにするための継続的な

での間も充実した生活を送

支

うことができる窓口として 助言等がなされていると考 り、これらの窓口で適切な 法人、中退した高校等があ ると考えるが、見解を問う。 けて市が実施する必要があ 困対策事業の1つに位置付 答 高校中退者が相談を行 ための支援を、子どもの貧 ることができるようにする 県の相談窓口、NPO され、社会的障壁の除去の に構築する必要があると考 どもの受け入れ体制を適切 医療的ケアを必要とする子 本市の公立学校においては、 実施について必要かつ合理 推進に関する法律」が施行 ている。そのような中で、 が地方公共団体に求められ 的な配慮を的確に行うこと を理由とする差別の解消の 平成28年4月に「障害 市の見解を問う。

えている。高校中退者の支 生活を送れるよう、看護師 や設備面の整備、教職員に 要な子どもが安心して学校 制の整備に取り 医療的ケア児の 対する研修体制 の配置を含めた に応じて、医療 人ひとりの り組んでいく。 制の構築等、 僚的ケアが必 の受け入れ体 教育的ニーズ た人的な支援

# ド

シーンで活用されることが 等で紹介されて 問 容易に予見されるところで い将来、ドロ・ ある。本市においても、火 用する取り組みが新聞報道 医療支援等でど ーンが様々な ているが、近 トローンを活

市はどう考えているか。

が接近することが危険な場 生した場合等に、消防隊員 ことは困難と考える。しか せ、 ドローンを安定的に飛行さ おいて情報収集活動をする 所や交通が途絶した地域に ドローンの活用について、 場面が多々あると考える。 災や災害出動等の現場にお し、大規模な自然災害が発 煙と熱気が発生するため、 いてドローンを活用できる 有効な偵察活動を行う 通常の火災現場では濃

鳥獣対策や気象観測、 ていきたいと考えている。 を含め、ドローンの活用方 治体の活動実績や最新機能 識している。今後、他の自 法について情報収集に努め には有効な装備であると認



様々な活用が期待されるドローン









2月定例会では、17人の議員が一般質問を行いました。 質問の持ち時間は答弁を含めて1人60分です。 では紙面の都合上、1人1項目を選び質問・答弁を ャンルごとにまとめて掲載しました。

# V

八幡市民会館の愛称

日警ホール」に決定して以 降、多くの問い合わせが私 八幡市民会館の愛称が ネーミングライツにより

湯浅止子議員(無所属の会)

全 なかったのはなぜか。 金額については、

う。また、文化的な名称を に寄せられている。そこで、 契約金額の根拠について問 付すことを募集要項に入れ

**/** ≧

# ネーミングライツ 契約金額の根拠は 長期的財源確保の面から妥当と判断

愛称については、応募者が あった。同社の提案は年間 約200万円、契約期間5 募しやすい条件を設定した られるため、企業がより応 面で妥当と判断した。また、 いないケースも多々見受け り長期的な財源確保という 100万円、期間10年であ

# −時預かり 保育園での-

# 片岡きょうこ議員(清風会)

保護者等が利用するものだ リフレッシュを必要とする 業は、短い就労の保護者や 保育園での一時預かり事 うである。事業の現状及び りの定員枠が減っているよ 答<br />
近年は通常保育の利用 今後の市の取り組みを問う。

拡大に努めていきたい。

乱している。以前、 線の下には大量のふんが散 クドリの大群が飛来し、電

市は東

新たな対策を講じるべきと

線管理者と協議していく。 効果的なムクドリ対策を電

業の拡大に努めていきた 市 の 取 が、待機児童解消を優先さ せるあまり市内の一時預か り 組 み は

の

また、家庭で保育をする保 でもあるため、今後、地域 所や保育士数に余裕がない 児童が増え、どの保育園も バランス等を勘案しながら 護者にとって有用な仕組み のが現状である。しかし、 一時預かり事業のための場 つとして重要な施策であり 本事業も待機児童対策の1

ムクドリのふん害

西村

敦議員 (公明党)

京電力に対し

電線へのワ

行徳駅前通りの電線にム

平成21年に被害はほぼ解消

イヤーの設置等を依頼し、

されたが、27

また飛来して

いる。早急に 年晩秋頃から

# 子どもの貧困対策

3

会問題となる中で、平成26 桜井雅人議員 (日本共産党)

年1月に「子どもの貧困対 策の推進に関する法律」が、 子どもの貧困が大きな社

習支援が求められているが、 27年4月には生活困窮者自 窮世帯の子どもに対する学 困の連鎖を防止するため、 立支援法が施行された。貧 生活保護世帯を含む生活困

# 児童生徒に対する学習支援の内容は 校内塾・まなびくらぶ」を実施

石原みさ子議員(清風会)

らの完全実施に向けて、30習指導要領の平成32年度か 教育について、市は次期学

# 小学校での英語教育

小学校3年生以上の英語

そこで、英語教育の推進を 答まず課題としては、 員会の対応について問う。 図る上での課題及び教育委 する予定とのことである。

年度から段階的に先行実施 小 準備を進めていく。

課題解決に向けどう対応するのか プロジェクト立ち上げ準備進める を行いながら、29年度から 学校関係者からも意見聴取

トチームを立ち上げ、小中 教育委員会内にプロジェク 解決に向けた対応として、 増加に伴う英語に堪能な外 門性の向上、授業時間数の 学校教員の英語に関する専 国語活動指導員の確保等が 挙げられる。これらの課題

都市計画道路3・4・18

れたが、供用

開始後の環境

# 都市計画道路3・4・18号

# 行徳野鳥観察舎

までに解体作業を完了させ、 に解体設計を行い、30年度

果的な学習支援に努めたい

璟

った面で大変意義があると

の子どもが集う場とならな

ないことから、特定条件下 窮世帯等の条件を設けてい

いため、参加しやすさとい

考えている。今後もより効

について、県は平成29年度 を建てる考えはあるのか。

しいと考えて に新たな観察 のことである。

その後は管理

路の渋滞が緩和され南北の 号が全線開通して、周辺道 中山幸紀議員(自由民主党)

騒音・振動とも法定基準値に

環境モニタリング調査の結果は

調査では、騒音については、

に行った環境モニタリング

当該区間の供用開始後

低騒音舗装や遮音壁の設置

により法定基準値を満足し

境

どのように考えているか。

ないものと判断している。

する新たな環境対策は必要

今後の対策について、市は

モニタリング調査の結果や

としては、騒音と振動に対

を大幅に下回っており、市 振動についても法定基準値 たことが確認できた。また、

騒音等の環境問題も心配さ

で、道路整備

に当たっては

県所有の行徳野鳥観察舎

移動が快適となった。一方 県が解体後

# **廣田德子議員 (日本共産党)**

で実施しているが、生活困

塾・まなびくらぶ」を全校

市は26年度から「校内

本市の支援の内容はどうか

設置を求 市が新たに建てる

め

て

考えは

市は野鳥観察のための施設 施設を造ると 県は、本市

いるようだが、いたいと考えている。市の舎を建ててほ(ペースを県に設置してもら

の協議を今後も進めていく。 費用負担割合等も含め県と 合わせ野鳥観察ができるス しては、この施設の建設に 地に何らかの施設を建設す 要との意向で、解体後の跡 地の管理のための施設は必 るものと考えられる。市と 県は、隣接する行徳温

る道路清掃を行っている。 また、他市の事例を調査研 者の東京電力に依頼すると 忌避装置の設置を電線管理 考えるが、市の見解を問う 心や快適性の確保に向け、 究すると共に、歩行者の安 共に、ふんの汚れを除去す 答 市としては、改良型の

研究進め東京電力と協議し

ていく

行徳駅前通り

早急に対

具体的形態につきアンケート

結婚までのフォロー

市

の

考えは

# 浅野さち議員(公明党)

婚活支援事業

加者の4割超でペアが成立計5回のイベント実施で参 平成28年度の婚活支援事 登録者が約340名、 する等の成果を挙げている。 が、市の考えはどうか。 オロー体制が必要と考える 今後は結婚に至るまでのフ 本事業の目的は出会い

の場の提供であることから、

を行うことも検討していく。

ている。今後報告があれば は事務局への一報を依頼し る取り組みは行っていない 後の参加者の状況を把握す 機に交際、結婚する場合に が、本事業での出会いを契

基本的には、イベント終了

つき参加者等にアンケート お祝いの進呈等も考えてい る他、事業の具体的形態に

給与水準と年金給付水準と

# 保険料納付率への影響

国民年金法等の改正

# スの影響を与えると

資格期間短縮等の措置が設

けられたが、「年金カット法」

ともいわれている。改正が

保険料納付率に与える影響

について、市の認識を問う。

本改正は、現役世代の

の不安を取り除くものでも 納付率にはプラスの影響を のである他、無年金者の解 公平性を確保するためのも のバランスを取り世代間の 与えるものと認識している。 消、次世代育成支援に資す る施策等により年金制度へ 市としては保険料の

介護保険制度

秋本のり子議員(無所属の会)

生活支援総合事業の地域ご

との人材確保策及び市独自

認定を行う市もあるが、サ 養成講座を開催し、独自に

ービス提供の担い手が増え

の総合事業における家事援

課題検証し効果的な手法を研究する

総合事業の担い手づくり 市の考えは

地域性等により実情が異な

健

今後は各地域の需

いては、人口構造その他の

自治体の地域支援事業に移

について、市の考えを問う。 助サービスの担い手づくり

介護予防·日常

答

総合事業の担い手につ

て効果的な手法を研究する 課題を検証し、本市にとっ

ていない例もある。今後、

改正で、予防給付の一部が

平成27年の介護保険制度

# LED防犯灯



# 生 民 活

公民館の分割使用

のように2分の1等の分割

防犯灯のLED化

# 利用状況に配慮し対応していきたい 現状は不可 見直しはできないか

使用に当たっては、体育館 スホールや多目的ホールの

についてはよく知られてい 合の照明効果とコスト削減 金子貞作議員(日本共産党) 防犯灯をLED化した場 補助率の引き上げ等を行っている LEDの設置率は、

# 優議員 (公明党)

使用ができず、施設の全部 全体の使用料がかかる。分 を使う必要がない場合でも

問う。また、他市で行って

進に係る取り組みについて

については様々な課題が確 また、リース契約等の方法 更なる向上につなげている。

ある。そこで、市の設置促

取り入れる考えはあるか。

いるリース契約等の方法を

市の状況にも注視しつつ、 認されていることから、

総合的に判断していきたい。

# 堀越

公民館のレクリエーショ

割使用できない理由及び見 答 直しについての見解を問う。 公民館のホールは、

自治会によって大きな差が

設置促進のための具体策は

# 「市川みんなで体操」

# 長友正徳議員(無所属の会)

介護予防

の将来の年金額を確保する

法等が改正され、

平成28年12月に国民年金

鈴木雅斗議員(創生市川第2)

ための見直しの他、妊産婦

に対する保険料免除や受給

べきである。市は高齢者を 健康で長生きするために 介護予防を一層推進す んなで体操」を平成28年度

対象とした介護予防の新た

答

住民主体で運営 約200人が参加 どんな活動か

うな活動を行っているのか。 から開始している。どのよ 体の介護予防教室「市川みな取り組みとして、住民主 「市川みんなで体操」 約200人が参加している 者クラブを中心に11箇所、 行う。現在、自治会や高齢 バイス等必要な時に支援を 明、体力測定、運営のアド 確保等の運営は住民主体で に集まり、指導者なしで気 行い、市はプログラムの説 る。参加者の募集や会場の 軽に行えるプログラムであ は地域の人が自主的に会場

# ト等で分割する設備がない 民体育館のように防球ネッ 全体として貸し出す

市 割使用も可能であり、今後 軽微な運動程度であれば分 見直し時期に併せて、 慮しながら、使用料条例の は、利用者の活動状況に配 全体を使用する必要のない こととしている。しかし、

していきたい。

の新たな設定、啓発活動等

を実施しており、設置率の

率の引き上げ、

維持管理費

としては、設置に係る補助

答 LED灯の設置促進策

武蔵野線沿線まちづくり

実現のため合意得やすい手法

を検討

今後の展開

市はどう考

える

万針図を基にまちづくり基 と協働で作成した土地利用

な

ぜ廃止

出るための車両用通路が設

していないが、通行禁止に

はかかる車両の通行を想定 置されている。都市公園法

もできない。こうしたこと

# 都市公園

である手児奈橋公園及び桜 平成28年1月、都市公園

公

土手公園が急に廃止された。 近隣住民へは一切説明がな 5 答両園には、 両園を廃止した 隣接する住

# づくりには駅の存在が不可 手児奈橋公園と桜土手公園

住民の利便向上が公益上有益 判断

清水みな子議員(日本共産党) てはならない は、みだりに公園を廃止し く、また、都 巾公園法16条 定めている。 民が公道に た理由を問う。 開設当時か と判断し、同法16条1号に 上を図ることが公益上有益 設形態等は変わらない。 より両園を廃止したが、 から、同法の位置づけを外 して隣接住民の利便性の向

# きな事業である。新たな街 づくりは、約25 haという大 竹内清海議員 (清風会)

JR武蔵野線沿線のまち

るべきと考える。市は今後

は本計画の重要なポイント

て事業手法も精査して進め

的な開発計画の立案に併せ

を持った事業手法を考えて 形成を得やすくスピード感

から検討し、権利者の合意

事業実現のため様々な観点 本計画案を作成している。

いきたい。なお、新駅設置

欠だが、そのた

ために は 具体

の展開をどう考えているか。でありJRの合意を得るべ

く十分な調整を行っていく。

答現在、市は

# 急病診療所

あると考えている。担い手 要と供給を把握する必要が

# ヘルプマーク

袓

障害をもつ者等が周囲から 外見からは分かりにくい

# 石原よしのり議員(民進・連合・社民)

東京都が作成した「ヘルプ 援助を得やすくなるよう、 クに係る本市の マークとなる。

# JIS規格化控え今後の市の

対応は

# 有用性高いと認識 周知に取る り 組 む

れまでの取り組み並びに今 JIS規格を得て全国統一 おり、平成29年7月からは マーク」が徐々に普及して の認識及びこ ヘルプマー クの周知に取り組んでいく。

# ると共に、県で実施されて 後は、関係部署と調整を図 的に作成及び配布した。今 いる事例等も参考に、マー 同じ仕様で660枚を試行 有用性が高いと市も認識し 助けを求める手立てとして 後の対応について問う。 ており、27年度には、都と ヘルプマークは周囲に

の医師が診療に当たり混雑 児科では混雑時で最大3名 くなるが、急病診療所の小 めどうしても待ち時間が長 行期には患者が急増するた

患者については待合等での 等、近隣市と比べても同等 隔離や施設内の消毒を行う いる他、感染症が疑われる 緩和と迅速な対応を図って

# 小児急患 混雑時は最大3名の医師が対応 待ち時間短縮で不安 払拭を

# かいづ勉議員(自由民主党)

受診する際に長時間待たさ 市の急病診療所で小児科を 子どもをもつ母親から、

とても不安を感じたと

答

急病診療所での混雑緩和及 民サービスの1つと思うが、 の不安を取り除くことも市間いた。迅速な対応で患者 び感染予防策について問う。

インフル エンザ等の流 以上の医療を提供している。

# 市川市議会会議規則・傍聴規則の一部改正

# 禁止される携帯品から「つえ」を削除 その他傍聴に関する制限事項を緩和

# ■会議規則の一部改正

市議会は、3月15日の本会議において、議場への持ち込み が原則として禁止されるもののうち「つえ」を削除する市川市 議会会議規則の一部改正案を発議し、これを全会一致で可決し ました。新規則は平成29年4月1日から施行されます。

従来、議員が議場内でつえを使用する場合は、改正前の規定 により、あらかじめ議長の許可を得なければならないとされて いましたが、今回の改正により、今後こうした許可は不要とな ります。

# ■傍聴規則の一部改正

また、市議会は傍聴規則の一部改正を併せて行いました。 傍聴規則は、議会の傍聴に関するルールについて、地方自治 法130条3項に基づき、議場における秩序維持のため議長が制 定するものです。今回の改正は、平成29年6月定例会から議 場が市役所仮本庁舎(南八幡 2-20-2)へ移転することに伴い、 新たな議場の広さに応じて傍聴人の定員を105人から48人とす るほか、傍聴の手続や傍聴人が守るべき事項について、禁止や 制限を緩和することとしました。

新規則は平成29年6月定例会から運用されます。

# <傍聴規則の主な改正内容>

# ○傍聴人の定員の変更

仮本庁舎の議場の広さに応じて、105人から48人に変更し ました。

# ○傍聴の手続の簡素化

傍聴券の記載事項(住所、氏名、年齢)から「年齢」を削 除しました。

# ○傍聴に関する禁止・制限事項の緩和

- •「杖」の傍聴席への携帯禁止を撤廃しました。
- ・「下駄、木製サンダルの類」を履いている人の入場禁止を 撤廃したほか、従来は議長の許可を要するとしていた傍聴 席での**「帽子、外とう**(コート、ジャンパーなど)、**えり** 巻の類」の着用について、議長の許可を不要としました。
- ・携帯電話、スマートフォン、タブレット、パソコン等の情 報端末の持ち込みについて、電源を切るか使用しないこと とする規定を整備しました。
- ・従来は議長の許可を要するとしていた児童・乳幼児の傍聴 席への入場について、議長の許可を不要としました。

※議場内では静粛にしていただくよう、ご協力をお願いします。

# 常【任】委【員】会【の【視】察】

# 総務委員会

【日 程】

平成29年1月31日~2月1日

# 【視察地及び視察項目】

市広報誌「たかつきDAYS」へのリニューアル ・可児市

可児市文化創造センター「ala」の運営



# 【主な視察内容】

内外に発信する取り組みを戦略的に進めている。可きる場として社会的な貢献を果たそうとしている。

高槻市では、広報誌を従来のタブロイド判からA 児市では、文化施設のもつ社会包摂機能に着目し、 4冊子に変更し、特集記事等を掲載して市の魅力を 地域に住むさまざまな人たちが気軽に集い、交流で

# 議会運営委員会の委員構成

会派の異動に伴い、議会連営委員会の委員構成に変更がありまし た。委員会の構成は次のとおりです。

# 委員長 田中幸太郎 副委員長 中村よしお 委員

片岡きょうこ 西牟田 勲 廣田 德子 三浦 一成 浅野 さち 佐藤ゆきのり 桜井 雅人 石原みさ子 金子 正 宮本 均 荒木 詩郎 湯浅 止子 (平成29年2月9日現在)

# 特別委員会の視察

# 東京外郭環状道路 特別委員会

平成29年1月26日~27日 【視察地及び視察項目】

国土交通省岩手河川国道事務所

・自転車レーン設置による国道の安全対策、災害 対策及び大雪対策に関する調査



滝沢防災除雪ステーション

(国道46号上田地区、盛岡西国道維持出張所及び滝沢防災除雪ステーション(盛岡市・滝沢市)) ・遠野住田道路における緊急輸送道路機能及び道の駅「遠野風の丘」に関する調査(遠野市)

国道46号の上田地区では、自転車レーン設置に伴 路として平成30年度の全線開通に向けた整備が進め う歩道整備に当たり、既存樹木への影響にも配慮し られている。道の駅「遠野風の丘」は、広域防災拠 つつ進めている。東北横断自動車道は、緊急輸送道 点に位置づけられ、高度な防災機能も担っている。

# 行徳臨海部 特別委員会

【日程】

平成29年1月23日~24日 【視察地及び視察項目】

福山市水産振興ビジョン

・今治市

みなと再生事業

# 【主な視察内容】

水産振興ビジョン」を策定し、各主体が協働して水 セプトとして整備を図り、人々が集う賑わいと交流 産業の振興を図る取り組みを進めている。今治市でを創出することを目的として事業を行っている。



福山市は、水産業の低迷が顕在化する中「福山市 は、「交通」の港から「交流」のみなとを基本コン

(9)

# 市議会は仮本庁舎に移転します

# 平成29年6月定例会から仮本庁舎5階の議場で開催します



市役所仮本庁舎(南八幡2-20-2)

平成29年5月、市役所本庁舎(八幡1-1-1)が 仮本庁舎(南八幡2-20-2)へ移転することに伴い、 市議会も5月15日に仮本庁舎5階へ移転します。

これから建設される新第1庁舎(仮称)が完成するまでの約3年間、市議会は平成29年6月定例会から、仮本庁舎の議場で開かれます。

移転により、議場の傍聴席は48席となるほか、 議員席などのレイアウトも若干変更されます。市議 会へご用の際は、下記案内図などをご確認のうえお 越しください。

# 🥟 仮本庁舎へのアクセス

<公共交通機関をご利用の方は>

- JR本八幡駅(南口)から約1.2km(徒歩約15分)
- 都営新宿線本八幡駅(A1出口)から約1.3km (徒歩約17分)
- ◯ 京成線京成八幡駅から約1.6km(徒歩約20分)
- ■便利な無料送迎バス (平日運行) をご利用ください JR本八幡駅北口から市役所仮本庁舎を結ぶ無料 送迎バス (所要約10~15分) を運行しています。 本八幡駅発 8:30 (以降毎時30分発)、終発16:30 (水19:30) 仮本庁舎発 9:15 (以降毎時15分発)、終発17:45 (水20:15)

# <お車をご利用の方は>

仮本庁舎 1 階に来庁者用駐車場(69台)があります。 また、臨時駐車場(41台)もご利用ください。

# ▶八幡分庁舎 都営新宿線 いちかわ 消防局 情報プラザ 保健 仮設庁舎 文化会館 パーク市川 分庁舎C棟 勤労福祉センター本館 市川市役所仮本庁舎 產業道路 (議場は5階) 市川商工会議所 臨時駐車場 ⊗市川警察署 地方卸売市場

# ●傍聴のご案内

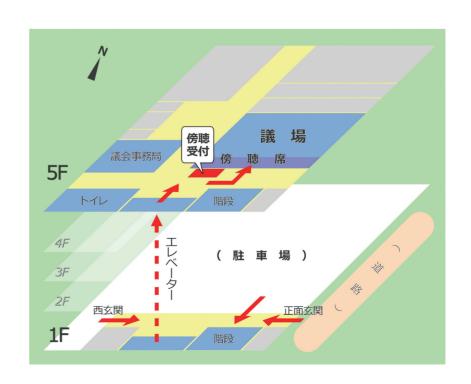
1 階エントランスからエレベーターで 5 階へお上がりください。



降りるとすぐに傍聴受付があります。 傍聴券に住所・氏名をご記入ください。



右手に進み傍聴席にお入りください。



# 議案等の審議結果一覧

おおける		件名	各 会 派 の 賛 否							審		
の 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元			公				清	創	民進	創	創	議
の 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元							屈	生市	連	生市	生市	/
□手長世			別				風	川第	合	川	川	活
□手長世			党				会	弗]	社民	弗2	男3	果
京 東部  市川市運会議取び中川市の選挙に対ける基準型から発育とに関する条例の一部改正といて	○市長提出											
6月		市川市議会議員及び市川市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0		$\bigcirc$	0	可決
65日、川川市職員の開発者所以関する場所の一級改正について			-	0								
日本				0	0							
日かけ	66号	市川市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正について	0	0	_	_						
日本	67号	市川市特別職の職員の給与及び報酬並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	可決
79号 市川市部の公路を利の一部公正について	68号	市川市税条例等の一部改正について	0	0	0	0	0	0	$\circ$	$\bigcirc$	0	可決
79号 市川市部の公路を利の一部公正について	69号	市川市手数料条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0		$\bigcirc$	0	可決
72号、市川市舎背景原理議会会列の一部が正下分(第2号)	70号	市川市都市公園条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	可決
745  平成28年度市川市一般会計第正予算(第4号)	71号	市川市使用料条例の一部改正について	0	0	×	0	0	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	可決
76号 平成23年度市川市町民産原産契約分合計幅工予算(第3号)	72号	市川市教育振興審議会条例の一部改正について	0	0	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\circ$	可決
下号   平成28年度作用市が書き事業的会計都正予算 (第.2号)	73号	平成28年度市川市一般会計補正予算(第4号)	0	0	0	0	0	0	$\circ$	$\bigcirc$	$\circ$	可決
下号   平成28年度作用市が書き事業的会計都正予算 (第.2号)	74号	平成28年度市川市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	0	0	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	可決
75号   平成26年度市川市小康保険特別会計権正子算(第2号)	75号	平成28年度市川市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	0	0	0			0	$\circ$	$\bigcirc$	0	可決
78号 平成20年度市川市機)隔离針医療特別会計補正予算(第1号)			0	0	0	0				$\bigcirc$	$\bigcirc$	
798			0	0	0	0			0	$\bigcirc$	0	
80号 平成29年度市川市-保急計予算 81号 平成29年度市川市-保急計予算 82号 平成29年度市川市-保益事業特別会計予算 82号 平成29年度市川市地が重集特別会計予算 82号 平成29年度市川市地が重集特別会計予算 82号 平成29年度市川市地が重集特別会計予算 82号 平成29年度市川市地が重集特別会計予算 82号 平成29年度市川市地が重集特別会計予算 82号 平成29年度市川市機の事業会計予算 82号 展立29年度市川市機の事業会計予算 82号 財産を選集機の事業とついて(短標度氏) 92号 市産経路の設定について(協議費兵) 92号 市産経路の設定について(協議費兵) 93号 間定発産評価書を要員会委員の選任について(短期率紀元) 93号 間定発産評価書を要員会委員の選任について(短期率紀元) 93号 間定発産評価書を要員会委員の選任について(関那を紀元) 93号 間定発産評価書を要員会委員の選任について(関那を紀元) 93号 間定発産評価書を要員会委員の選任について(関那を紀元) 93号 は、20日 原産 第2日を表かることについて(関那を紀元) 93号 は、20日 原産 第2日を表がることについて(関那を紀元) 93号 は、20日 原産を表がることについて(関那を紀元) 93号 は、20日 原産 第2日を表がることについて(関那を紀元) 93号 は、20日 原産 第2日を表がることについて(関那を紀元) 93号 は、20日 原産 第2日を表がることについて(関那を紀元) 93号 は、20日 原産を表がることについて(関本を対する) 93号 は、20日 原産を表がることについて(関本の主について) 93号 は、20日 原産の推開につき返見を求める意見書の提出について(財産・大の主にのいて) 93号 は、20日 原産の推開にのいで(財産・大の主にのいて) 93号 は、20日 原産の推開にのいで(財産・大の主にのいて) 93号 は、20日 原産の推開にのいで(財産・大の主にのいて) 93号 は、20日 原産の提出について) 93号 は、20日 原産の定出について) 93号 は、20日 原産の定出についで) 93度 は、20日			0	0								
81号   平成29年度市川市国民健康保険特別会計予算			0	0	0	0			0	$\bigcirc$	0	
銀号 甲成29年度市川市下港事業特別会計予算			0	0								
83号 平成29年度市川市地方到売市場事業特別会計予算			0	0	_	_				-	_	
849   平成29年度市川市冷灘保険特別会計予算			0	0								
85号 平成29年度市川市後用高齢者医療特別会計予算			0	0	0	0	0		0	$\bigcirc$	0	可決
86号 甲元29年度市川市病院事業会計予算 87号 類書賠償廃す事件の和解について 88号 展子力損害の信属に関する例学についての和解の仲介の申立てについて 99号 計道路線の認定について (極端美氏) 99号 副市長の選任について (極端美氏) 99号 副市長の選任について (極端美氏) 99号 副立資産産肝偏菌の選任について (極野機氏) 99号 副立資産産肝偏菌の選任について (国野権成氏) 99号 副立資産産用偏互の選任について (国野権成氏) 94号 固定資産産用偏互の選任について (国野権成氏) 94号 固定資産産用偏互の選任について (国野権成氏) 94号 同意資産産用偏互の選任について (国野権成氏) 94号 同意資産産用の選用をつき息見を求めることについて (領理支手所) 1号 人権擁護委員の推薦につき息見を求めることについて (領理支手所) 1号 人権擁護委員の推薦につき息見を求めることについて (領理支手所) 1号 人権擁護委員の推薦につき息見を求めることについて (領理支手所) 1号 人権擁護委員の推薦につき息見を求めることについて (領土を氏) 1号 人権擁護委員の推薦につき息見を求めることについて (領土を氏) 1号 人権擁護委員の推薦につき息見を求めることについて (領土を氏) 1号 人権擁護委員の推薦につき息見を求めることについて (国土を氏) 1号 人権強護委員の推薦につき息見を求めることについて (国土を氏) 1号 人権強援委員の推薦につき息見を求めることについて (国土を氏) 1号 大権の選及員の推薦につき息見を求めることについて (国土を氏) 1号 大権の選及員の推薦につき息見を求める意とについて (国土を氏) 1号 大権の政党権権に応じて適用を定しいて (国土を氏) 1号 大権の政党権権を定しき自身を求める意見書の提出について (国・定) 1号 大学、対域の実情に応じて連用できる 「民泊」の法制化を求める意見書の提出について (国・定) 1号 大学、対域の実情に応じて連用できる 「民泊」の法制化を求める意見書の提出について (国・定) 1号 大業ステーションの整備促進を求める意見書の提出について (国・定) 1号 大業ステーションの整備促進を求める意見書の提出について (国・定) 1号 大業ステーションの整備促進を求める意見書の提出について (国・定) 1号 大業ステーションの整備促進を求める意見書の提出について (国・定) 1号 大業ステーションの整備促進を求める意見書の要出について (国・定) 1号 大業ステーションの整備促進を求める意見書の要出について (国・定) 1号 大業工等・バートナーシップ (TPP) 協定産業機を未外を高見書の提出について (国・定) 1号 対域の交換の表別を表した、著名との音、書の要出について (国・定) 1号 対域の及後の登しまの理となる「著名しの場」の単さな整備を求める意見書の提出について (国・対) 1号 対域の及後の登組を表した。国本の意見書の提出について (国・対) 1号 対域の及後の登組を表した。日本政府に (国・定) 1号 対域の及後の登組を表した。日本政府に (国・定) 1号 対域の及後の登組を表した。日本政府に (国・定) 1号 対域に対しを表した。日本政府に (国・定) 1号 対域に対した。日本政府に対して (国・定) 1号 対域に対して (国・定) 1号 大力に対し、(国・定) 1号 大力に対し、			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
接書館債請求事件の和解について			0	0	0	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	可決
88号 原子力損害の賠償に関する紛争についての和解の仲介の申立てについて			0	0	0					0	0	
お書店総裁の認定について   19号 副市表の遺柱について (佐藤尚美氏)   19号 国市表の遺柱について (佐藤尚美氏)   19号 国定資産評価員の選任について (松本雅貴氏)   19号 国定資産評価員の選任について (島田由紀子氏)   19号 国定資産評価書音を員会委員の選任について (上野稚成氏)   19号 国定資産評価書音を員会委員の選任について (上野稚成氏)   19号 国定資産評価書音を員会委員の選任について (上野稚成氏)   19号 国定資産評価書音を員会委員の選任について (上野稚成氏)   19号 国定資産評価書音を員会委員の選任について (原)部・東子氏)   19号 国定資産評価書音を員会を表していて (原)部・東子氏)   19号 国定資産評価書音を員会を表していて (場)日本氏)   19号 国定資産課金書の推薦につき意見を求めることについて (総)本表主たいの (場)本表主に力を (場)を表しまして、   19号 国を表しましている (場)を表しましている (場)を表しましている (場)を表しましている (場)を表しましている (場)を表しましている (場)を表しましていて (場)を表しまままままままままままままままままままままままままままままままままままま			0	0	0	0			0	0	0	
90号 割市長の選任について(佐藤尚美氏)			0	0		0						
91号   8日変善評価員の選任について(協田由紀子氏)			0	0	0	0			1	$\circ$	0	
92号 教育委員会委員の任命について(島田由紀子氏)			0	0								
93号   固定資産評価審査委員会委員の選任について(採用率久氏)				0								
日本学生の   日本			0	-	_					_	_	
部 問 第 2 号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (阿部亜紀子氏)			0	0	_	_				-	_	
3号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(鵜澤支津子氏)			0	0	-					_	_	
4号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(増田進氏)			0	0	_	_			_	-	_	
5号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(三木祥史氏)			0	0	-						_	
<ul> <li>○ 号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (鈴木郁夫氏)</li> <li>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</li></ul>			0		_	_	_	_	_	-	_	
()議員提出       発 議第46号         有子号無料公衆無線LAN (Wi-Fi) 環境の整備促進を求める意見書の提出について       () () () () () () () () () () () () () (	- 3		0	0	-	-	_			-	_	
発 議第46号       市川市議会会議規則の一部改正について       〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇		人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (鈴木郁天氏)	$\cup$		$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\circ$	$\cup$	$\bigcirc$	$\circ$	り合甲
##A公衆無線LAN (Wi-Fi) 環境の整備促進を求める意見書の提出について		ナルナギへへだも印め、カルフについて										= 34
48号   海洋でみの処理推進を求める意見書の提出について			0	0	_	_	_		_	-	_	
### 145	_		0	0	_	_						
地域の実情に応じて運用できる「民泊」の法制化を求める意見書の提出について			0	0			_		_	_	_	
51号 水素ステーションの整備促進を求める意見書の提出について       ○ × △ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○				0	_		-		_	-	_	
52号 実効ある労働時間の上限規制で過労死根絶を求める意見書の提出について			0	0			_	_		_	0	
53号       辺野古新基地建設を断念し、米国との普天間基地無条件返還交渉を要求する意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ○ × ろ 決         54号       性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターへの支援策を求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ろ 決         55号       核兵器禁止条約の交渉促進と早期締結を求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ろ 決         56号       給付制奨学金制度の抜本的な改善を求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ろ 決         57号       「共謀罪」の新設に反対する意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ろ 決         58号       環太平洋パートナーシップ(TPP)協定承認案撤回を求める意見書の提出について       × × ○ △ × × △ × × ろ 決         59号       障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書の提出について       × × ○ △ × × ○ × × ろ 決         60号       特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律(カジノ解禁法)の廃止を求める意見書の提出について       × × ○ △ × × △ × × ろ 決         61号       動物の殺処分ゼロを求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ろ 決         62号       朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の弾道ミサイル発射に対し厳重に抗議するとともに、日本政府に 対して断固とした措置を求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ろ 決         63号       男女共同参画に関する条例を制定することを求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ○ × × ろ 決			~	~	^				_	_	~	
<ul> <li>54号 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターへの支援策を求める意見書の提出について × × ○ ○ × × ○ × × 否 決 核兵器禁止条約の交渉促進と早期締結を求める意見書の提出について × × ○ ○ × × ○ × × 否 決</li></ul>					0							
55号       核兵器禁止条約の交渉促進と早期締結を求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ○ × × 百 決         56号       給付制奨学金制度の抜本的な改善を求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ○ × × 百 決         57号       「共謀罪」の新設に反対する意見書の提出について       × × ○ ○ × × △ × × 百 決         58号       環太平洋パートナーシップ (TPP) 協定承認案撤回を求める意見書の提出について       × × ○ △ × × △ × × 百 決         69号       特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律 (カジノ解禁法) の廃止を求める意見書の提出について       × × ○ △ × × △ × × 百 決         61号       動物の殺処分ゼロを求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × 百 決         62号       朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮) の弾道ミサイル発射に対し厳重に抗議するとともに、日本政府に × × ○ ○ × × △ × × 百 決         63号       男女共同参画に関する条例を制定することを求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ○ × × 百 決									-			
56号       給付制奨学金制度の抜本的な改善を求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ ×												
57号       「共謀罪」の新設に反対する意見書の提出について       × × ○ ○ × × △ × × 否 決         58号       環太平洋パートナーシップ (TPP) 協定承認案撤回を求める意見書の提出について       × × ○ △ × × △ × × 否 決         59号       障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書の提出について       × × ○ △ × × ○ × × 否 決         60号       特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律 (カジノ解禁法) の廃止を求める意見書の提出について       × × ○ △ × × △ × × 否 決         61号       動物の殺処分ゼロを求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ○ × × 否 決         62号       対して断固とした措置を求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × △ × × ○ × × ○ × × ○ × × ○ ⇒         63号       男女共同参画に関する条例を制定することを求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ○ × × ○ × × ○ × × ○ × × ○ × × ○ × × ○ × × ○ ⇒												
58号 環太平洋パートナーシップ (TPP) 協定承認案撤回を求める意見書の提出について												
59号 障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書の提出について       × × ○ △ × × ○ × 否 決 特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律 (カジノ解禁法) の廃止を求める意見書の提出について       × × ○ △ × × △ × × 否 決 不 決 の廃止を求める意見書の提出について         61号 動物の殺処分ゼロを求める意見書の提出について       × × ○ ○ × × ○ × × ○ × × 函 ※												
60号       特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律 (カジノ解禁法) の廃止を求める意見書の提出についていて         61号       動物の殺処分ゼロを求める意見書の提出について朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の弾道ミサイル発射に対し厳重に抗議するとともに、日本政府に対して断固とした措置を求める意見書の提出について       × × ○ ○ × ×	59号	障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書の提出について							_			
61号 動物の殺処分ゼロを求める意見書の提出について 朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の弾道ミサイル発射に対し厳重に抗議するとともに、日本政府に 対して断固とした措置を求める意見書の提出について 83号 男女共同参画に関する条例を制定することを求める意見書の提出について × × ○ ○ × × ○ × × ○ × 不 決	30.7	特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律(カジノ解禁法)の廃止を求める音目書の提出につ		( )								
62号       朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の弾道ミサイル発射に対し厳重に抗議するとともに、日本政府に	60号	いて	×	×	0	$\triangle$	×	×	$\triangle$	×	×	否 決
62号       朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の弾道ミサイル発射に対し厳重に抗議するとともに、日本政府に	61号		×	×	0	0	×	×	0	×	×	否 決
525   対して断固とした措置を求める意見書の提出について		和松尺子子美し只井和団(小和松)の巡送されて川及舟に対し営手に持護するとより、口木功広に										
	62号		×	X	0	0	×	×	$\triangle$	X	×	台 决
64号   少年広場の維持・存続を求める決議について	63号	男女共同参画に関する条例を制定することを求める意見書の提出について	×	×	0	0	×	×	0	×	×	
	64号	少年広場の維持・存続を求める決議について	×	×	0	0	×	×	0	×	×	否 決

※出席した会派の議員全員が、賛成:○、反対:×、出席した会派の議員の一部が賛成・一部が反対:△ ※可答申:異議ない旨答申 ※議員別の賛否は市川市議会のホームページに掲載しています。

ら、副市長の選任、日 ついての議案計5件が提出 され、議会はいずれも同意 価審査委員会委員の選任に 産評価員の選任、教育委員 会委員の任命、

固定資産評 固定資

松本 雅貴 委員 固定資産評価審査委員会 教育委員会委員 島田 由紀子

雅威

(敬称略)

(審議結果は左表)

17日に関係行政庁等へ送付可決した意見書は、3月 はこのうち5件を可決し、 案等18件が提出され、 2月定例会には、 意見書

意見書

無料公衆無線LAN (Wi-Fi) 環境 の整備促進を求める意見書(要旨)

2020年東京オリンピック・パラ リンピックの開催に向けて、通信環 境の整備、とりわけ無料公衆無線し AN (Wi-Fi) 環境の整備は喫緊の 課題となっている。

政府は、防災の観点から、2020 年までに約3万カ所のWi-Fi環境の 整備を目指しており、また空港や駅・ 鉄道、宿泊施設など人が多く出入り する場所には、民間での設置を働き かけている。

Wi-Fi環境の整備促進は、インバ ウンドのさらなる増加だけでなく、 防災拠点となる公共施設等の災害時 における通信手段の確保にも大きく 貢献することから、本市議会は国及 び政府に対し、鉄道・バス等の公共 交通機関やホテル・旅館等の宿泊施 設等の民間施設に対するWi-Fi整備 支援事業を一層拡充すること等を強 く要望する。

# ○平成29年定例会開会予定日○

6月定例会 6月16日(金) 9月定例会 9月8日(金) 12月定例会 | 12月8日(金)

※上記は予定であり、事情により変更 される場合があります。

桜廣清髙金 本 井田水坂子 共田水坂子 サロ水坂子 〇石原よしのり 西牟田 勲 西本田 勲 岩田小加 創 松石青片竹 清 秋湯増長越 無 井中泉藤 市 井原山き内 <sub>風</sub> 本浅田友川 属 創 生 か西石 つ牟原 <u>創</u>金鈴松 稲松荒 き伸一幸 川 義 策 み博う の止好正雅 の り 努子一こ海 会 子子秀徳史 会 清 幸 文 武 太 郎 郎 人 央 雅徳み 健鉄詩 の 人子子進作 党 勉り一成紀 党 浩諭均ち敦お志優党

※市議会では会派制をとり議会活動を行っています。なお、所属議員3人以上の会派を、議会運営委員の選出などができる交渉会派としています。 ※○は会派代表者。